

グルタリル-CoA脱水素酵素 (ETF)

Cat. No. EXWM-1413

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

FADを含みます。この酵素は、グルタリル-CoAをグルタコンイル-CoAに酸化する反応を触媒し（これは酵素に結合したまま残ります）、後者をクロトニル-CoAに脱炭酸する反応を触媒します（参照：EC 4.1.1.70、グルタコンイル-CoA脱炭酸酵素）。FADは基質の酸化における電子受容体であり、電子移動フラボプロテインによる再酸化が触媒サイクルを完了させます。嫌気性の硫酸還元細菌*Desulfococcus multivorans*は、2つのグルタリル-CoA脱水素酵素を含んでいます：脱炭酸酵素（このエントリ）と、グルタコンイル-CoAへの酸化のみを触媒する非脱炭酸酵素（EC 1.3.99.32）。

別名

グルタリルコエンザイムA脱水素酵素; グルタリル-CoA:(受容体) 2,3-オキシドレダクターゼ (脱炭酸); グルタリル-CoA脱水素酵素

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 1.3.8.6

CAS登録番号

37255-38-2

反応

グルタリル-CoA + 電子移動フラボプロテイン = クロトニル-CoA + CO₂ + 還元型電子移動フラボプロテイン（全体反応）； (1a) グルタリル-CoA + 電子移動フラボプロテイン = (E)-グルタコンイル-CoA + 還元型電子移動フラボプロテイン； (1b) (E)-グルタコンイル-CoA = クロトニル-CoA + CO₂

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。